



歯科医・彌勒寺寛之の
後悔しない
歯科治療の受け方

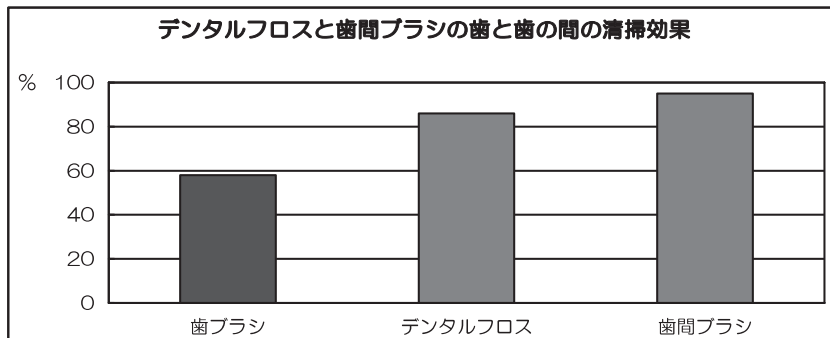
第35回

「デンタルフロスと 歯間ブラシの使い方」その1

なぜデンタルフロスや歯間ブラシが必要なのでしょう？

プラーク（歯垢、しこう）とは、歯を爪で引っかくと付いてくる白くてネバネバしたものです。プラーク1mgには数億個！もの細菌が生息し、これが虫歯や歯周病をひきおこします。

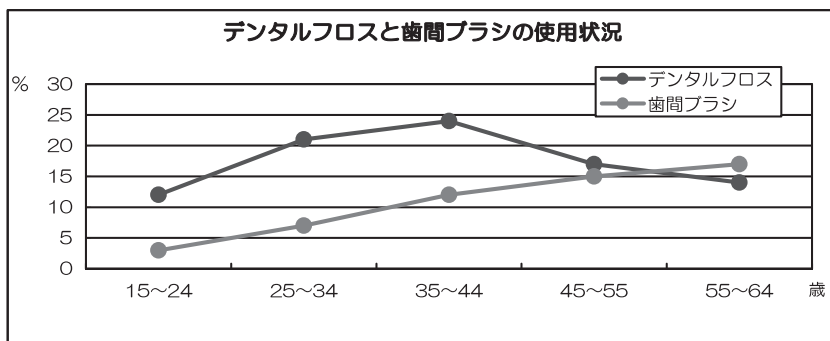
歯ブラシでは毛先の到達性に限界があるため、歯と歯の間は60%弱のプラークしか取れません。そこで、歯と歯の間の清掃のために、デンタルフロスや歯間ブラシが必要になるのです。



資料：日本歯周病学会誌

デンタルフロスや歯間ブラシを使っている人はどのくらいいるのでしょうか？

使用している人は年々増え、今ではスーパーやコンビニエンスストアにも置かれるようになりました。歯科疾患実態調査（厚生労働省、平成11年）によると、30～50歳代の方の約30%が使用しています。年齢が上がるにつれて歯間ブラシを使用している人が増えているのは、加齢ともなって歯肉が下がり、歯と歯の間の隙間が大きくなり、デンタルフロスだけでは清掃できなくなるためです。



資料：歯科疾患実態調査

※次回、デンタルフロスと歯間ブラシの使い方をご紹介します。



～著者プロフィール～

みろ歯科院長（2012年10月開院予定） 彌勒寺 寛之（みろくじ ひろゆき）
住 所 宇都宮市中央2-4-8 T E L 090-6487-3640 (URL) <http://tda86.com>

所属学会

日本口腔インプラント学会 日本歯科審美学会 日本歯周病学会

日本小児歯科学会 日本ヘルスケア歯科研究会

※学会で得た知識を活かして、個人的に無料相談室を開設しました。

お口のことで疑問に思っていることなどがありましたら、お気軽にご相談下さい。
当クリニックのホームページからメールで受け付けています。

（この無料相談室は予告なく終了することがありますので、ご了承下さい。）

